

## 渡島総合振興局の北海道150年事業

# 「歴史をつむぐ、未来へつなぐ」

渡島総合振興局では、北海道150年を契機に、地域住民、特に次世代を担う子どもたちが、地域で受け継がれてきた歴史や文化に触れる機会を創出し、これからの未来を考え、次の50年への一步を踏み出すためのきっかけをつくることを目的とし、「歴史をつむぐ、未来へつなぐ」をテーマに、縄文文化、松前神楽、北前船といった地域特有の歴史や文化にスポットをあてたイベントやワークショップなど5つの事業を実施します。

### 150年記念イベント「歴史をつむぐ、未来へつなぐ」

日程:9月22日(土) / 場所:函館市(金森ホール)

#### 「歴史をつむぐ」

- ・松前神楽公演
- ・縄文パネル展
- ・松浦武四郎パネル展



#### 「未来へつなぐ」

- ・鈴木章北海道大学  
名誉教授講演  
「子どもたちへのメッセージ」
- ・タイムカプセル封入式
- ・記念撮影



### 道南れきぶんカード

期間:7月30日(月)~12月26日(水)  
場所:渡島・檜山管内全域

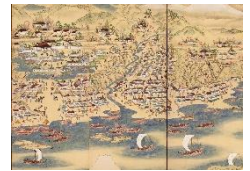
道南の歴史・文化的な史跡や観光地をカード化し、18市町で配布。



### 北前船バスツアー

日程:9月9日(日)、9月24日(月・休)  
場所:江差町、函館市、松前町

中学生・高校生が北前船の魅力を学ぶバスツアーを実施。



### 渡島歴史・文化ワークショップ

日程:6月16日(土)、7月29日(日)、8月11日(土)  
場所:函館市(無印良品シエスタハコダテ)



小学生・中学生が、ものづくりを通じて縄文など地域の歴史や文化に触れるワークショップを実施。

### 150年記念植樹

日程:10月14日(日)  
場所:北斗市  
(きじひき高原)

北海道150年を記念した植樹祭、記念植樹を実施。





2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary

## 北海道渡島総合振興局 北海道150年記念イベント

# 「歴史をつむぐ、未来へつなぐ」

子どものころの出会いや体験は、未来への力強いメッセージになります。  
これからの北海道を担う子どもたちが、先人たちがつむいできた歴史に触れ、  
次の50年への第一歩を踏み出すためのメッセージを伝えます。

日時：2018年9月22日(土)13時～15時(12時開場)

場所：金森ホール(函館市末広町14-12)

定員：150名(入場無料)

### 歴史をつむぐ

**松前神楽公演**(松前神楽函館連合保存会)

縄文パネル展・松浦武四郎パネル展



### 未来へつなぐ

**鈴木章北海道大学名誉教授**(2010年ノーベル化学賞受賞)

## 「子どもたちへのメッセージ」

鈴木章北海道大学ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授(北海道むかわ町出身)から、  
道産子の大先輩として、未来の北海道を担う子どもたちへメッセージをいただきます。  
未来のノーベル賞候補からの質問も大募集!

**タイムカプセル封入式  
記念撮影**



### ●申し込み方法

- ・下記申込フォームからお申し込みいただくか、渡島総合振興局ホームページ  
(<http://www.oshima.pref.hokkaido.jp/ts/tss/150/main.htm>)に掲載されている申込書に氏名、  
住所、年齢(学年)、電話番号を記載し、郵送またはFAXで送付して下さい。
- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・小学生は保護者同伴でご参加ください。
- ・当選された方には、9月7日(予定)に「入場整理券」を発送しますので、当日受付でご提示ください。
- ・お申込み後にキャンセルされる場合は、渡島総合振興局「北海道150年」担当までご連絡ください  
(電話：0138-47-9425/平日 8:45～17:30)。
- ・イベント中に撮影された写真は北海道の広報活動に使われる場合があります。ご了承ください。
- ・駐車場の用意はありません。公共交通機関又は周辺の有料駐車場をご利用ください。

### ●問い合わせ・申込み先

- ・申し込みフォームURL：<https://www.harp.lg.jp/fTcjKebZ>
- ・郵送：〒041-8558 函館市美原4丁目6-16  
北海道渡島総合振興局地域政策課「北海道150年」担当あて
- ・FAX：0138-47-9203

お申し込みはこちら



道南の歴史・文化を旅する

# 道南 れきぶん カード

配布期間

7.30 - 12.26

## キーワードを集めて応募！道南の特産品等プレゼント

### カード掲載・配布場所一覧

No.	市町村名	掲載場所	配布場所
1	函館市	特別史跡五稜郭跡	五稜郭タワー
2	函館市	函館山	函館山ロープウェイ
3	函館市	金森赤レンガ倉庫	金森赤レンガ倉庫
4	北斗市	トラピスト修道院	北斗市観光交流センター
5	松前町	松前城(福山城)	道の駅 北前船 松前
6	福島町	伊能忠敬北海道測量開始記念公園	道の駅 横綱の里ふくしま
7	知内町	知内温泉	道の駅 しりうち
8	木古内町	咸臨丸	道の駅 みそぎの郷 きこない
9	七飯町	赤松街道	大沼国際交流プラザ
10	鹿部町	鹿部温泉	道の駅 しかべ間歌泉公園
11	森町	榎本軍(旧幕府軍)鷲ノ木上陸跡地	道の駅 YOU・遊・もり
12	八雲町	八雲町木彫り熊資料館	噴火湾パノラマパークパノラマ館
13	長万部町	シャクシャイン古戦場跡碑	インフォまんべ
14	江差町	開陽丸	えさし海の駅 開陽丸
15	上ノ国町	勝山館	道の駅 上ノ国 もんじゅ
16	厚沢部町	館城跡	道の駅 あっさぶ
17	乙部町	官軍上陸の地	道の駅 ルート229元和台
18	奥尻町	徳洋記念碑	奥尻町観光案内所
19	今金町	美利河砂金探掘跡	クアブラザピリカ
20	せたな町	定燈籠	道の駅 てっくいランド大成

### プレゼント応募方法

カードをすべて集めて、表面右上のキーワードをナンバー順に並べると、松浦武二郎ゆかりのキーワードが完成します。

20文字のキーワードをハガキに記入し、奥尻町にある応募シールを貼って下記宛先までご応募ください。(インターネットからの応募の場合は、キーワードと応募シールのシリアルナンバーを入力。)

ご応募いただいた方には、**認定証**のほか、**抽選で10名様に道南の特産品等(3,000円相当)**プレゼント!



**20か所のキーワードを集めよう!!**

**応募期間**  
平成30年12月31日まで  
(消印有効)

### 応募方法 下記URLまたは郵送

■URL: <https://www.harpp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=KK9LMbE1>

■郵送: 渡島総合振興局地域創生部地域政策課  
〒041-8558 函館市美原4丁目6-16



#### お問い合わせ先

北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課 TEL: 0138-47-9425  
北海道檜山振興局地域創生部地域政策課 TEL: 0139-52-6481

#### 「北海道150年」について

縄文文化やアイヌ文化をはじめとする北海道独自の歴史や文化、国内外に誇る豊かな自然環境は、道民のかけがえのない精神的豊かさの源です。

本道が「北海道」と命名されてから150年目となる2018(平成30)年を節目と捉え、積み重ねてきた歴史や先人の偉業を振り返り、感謝し、道民・企業・団体など一体となってマイルストーン(節目の年)として祝うとともに、未来を展望しながら、互いを認め合う共生の社会を目指して、次の50年に向けた北海道づくりに継承していきます。

また、道民一人ひとりが、新しい北海道を自分達の力で創っていく気概を持ち、北海道の新しい価値、誇るべき価値を共有し、国内外に発信することにより、文化や経済など様々な交流を広げていきます。

平成30年3月26日、渡島総合振興局、檜山振興局及び道南うみ街信用金庫は、観光をはじめとする産業振興や、地域の人材育成に関する取組などで連携することにより、道南地域全体の活性化を図るため、包括連携協定を締結しました。



3

発行 渡島総合振興局、檜山振興局、道南うみ街信用金庫



2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary



2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary

北海道渡島総合振興局・檜山振興局「北海道みらい事業」

# 北前船の魅力を知る 文化体験学習バスツアー

## 【日時・開催場所】

平成30年 **9月9日** (日) 江差町・函館市

平成30年 **9月24日** (月・休) 松前町

## 【参加対象】 渡島・檜山管内の中学生・高校生

両日参加できる方(1日のみの参加については要相談)

## 【参加費】 無料 (定員40人)

江戸時代中期から明治まで、北海道と大阪を結び、各地の産物と文化を運んだ「北前船」。函館市・松前町・江差町に今も残る跡地を巡り、北前船が運んだ商業と文化を体験・学ぶバスツアーです。

- ・北前船の関係史跡等の見学 ・郷土料理の実食
- ・VR(バーチャル・リアリティ)AR(オーグメンテッド・リアリティ)による「いにしえ空間」体験
- ・北前船の魅力をわかりやすく説明 ・北前船の魅力発信に向けたワークショップ